

# 2030年に不足するIT人材は最大79万人… IT人材不足を解決する方法とは？



今回は企業のIT人材不足の問題と、この問題を約2ヶ月で解決するヘルプデスクの活用についてご紹介いたします。

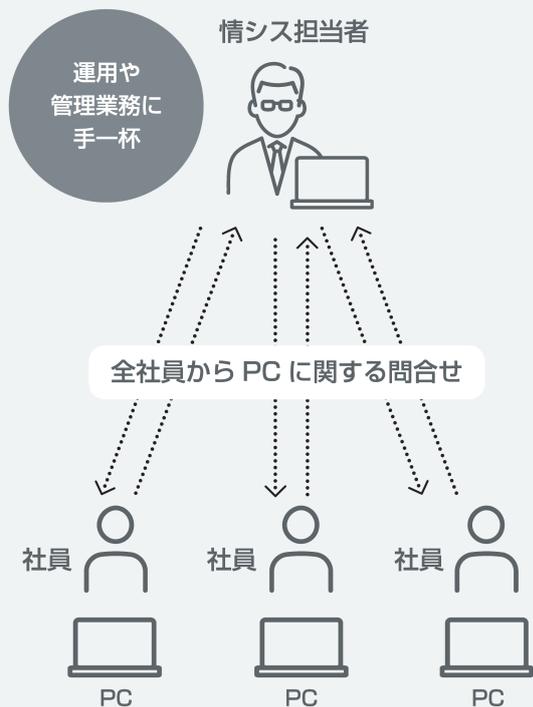
皆様の会社ではIT人材は足りておりますでしょうか。IT人材とは「ITを利活用したり、ITを開発したりできる人材」を指しております。経済産業省ではIT人材不足について以下のように発表しております。

IT人材の不足は、現状約17万人から2020年には約37万人、2030年には約79万人に拡大すると予測され、今後ますます深刻化すると考えられている。



出典：経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 | IT分野について  
([https://www.meti.go.jp/shingikai/economy/daiyoji\\_sangyo\\_skill/pdf/001\\_06\\_00.pdf](https://www.meti.go.jp/shingikai/economy/daiyoji_sangyo_skill/pdf/001_06_00.pdf))

## 社外ヘルプデスク導入前

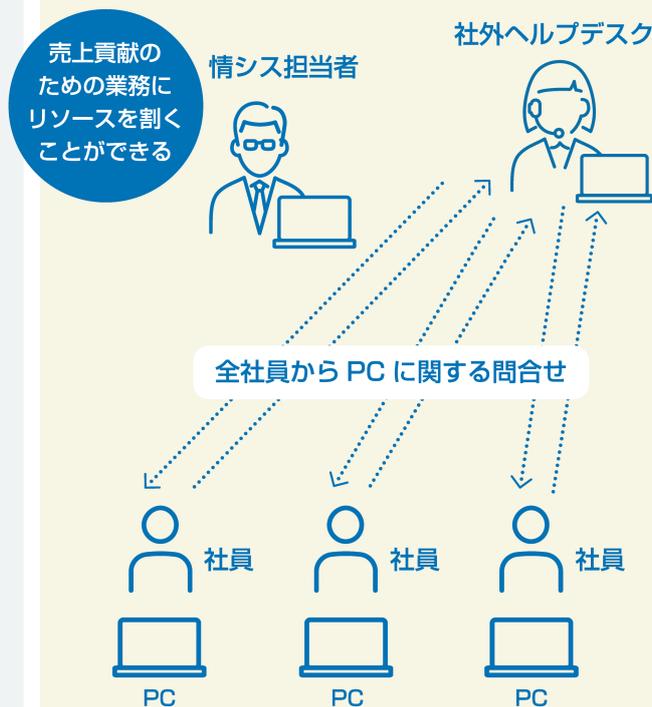


IT人材不足が引き起こす身近な問題として、情シスの業務負担の増加が挙げられます。一人情シスの場合、社内のサーバ、PC、ネットワークの管理や、販売、人事、給与等企業で必要なシステムの管理業務を一人で行うことになります。

管理業務に手一杯になっていると、AI、IoT等の先進技術を活用した新しいビジネスへの参入が遅れ、ビジネスチャンスを失うことになりかねません。

そうならない為にも先ずできる対策として、PCの外部ヘルプデスクサービスの活用をご提案いたします。

## 社外ヘルプデスク導入後



PCの外部ヘルプデスクを活用することで、今まで情シスで対応してきた社員からのPCに関する問合せや故障等の対応業務をアウトソーシングすることができます。

PCの管理業務を外部に委託するだけでも情シスの業務負担を大幅に削減することができます。貴重なIT人材を貴社のビジネス拡大・売上アップに繋がる業務に充てることができます。また、副産物として社内セキュリティ強化や、情報漏洩防止にも役立ちます。

ご興味を持っていただけましたら、WEBサイトよりお問合せください。